

G I G Aスクール構想の実現に向けた計画

(1) ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

○各年度におけるICT活用目標

■ICT活用について

<2019年度> (状況)

- ・小学校高学年、中学校において週1回程度～月1回程度活用。

<2020年度> (現状及び目標)

- ・同年度に整備を行う各学年において、整備後、各クラス週1回程度～月1回程度活用
- ・端末の整備については、全学年分の整備を実施

<2021年度> (目標)

- ・整備済の各学年において、上半期は各クラス週2回以上活用、下半期は1日1回以上活用

<2022年度> (目標)

- ・整備済の各学年において、各クラス1日2回以上活用

■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援

- ・Teams (Web会議システム) を利用した朝の会を実施
- ・学校ホームページに専用ページを設け、学習用動画と課題を配信
- ・学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収・レビューを実施
- ・感染症による休校時等においては、一日2～3単位時間を目安に、Teams (Web会議システム) を利用し、同時双方向の遠隔・オンライン教育を実施
- ・整備を行った端末を利用

○指導体制の強化や働き方改革(校務の効率化)への対応

- ・授業支援、校務支援、環境整備のため、学習支援ソフトを導入
- ・学習支援ソフト及び教育情報機器の保守契約において、授業支援、校務支援、校内研修等のサポートを実施
- ・デジタル教材を教員間で共有したり、授業では端末を使って児童に共有したりすることで、授業準備や授業中の負担を軽減。また、打合せや連絡を校務支援システム上で実施することで校務の効率化を推進。

○達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各年度終了後、各学校の活用状況を取りまとめて公表。目標未達成の学校については、ICT活用に関する研修を実施
- ・各年度の教員のICT活用指導力調査の結果を踏まえて、教員を対象とした研修を実施

(2) 通信ネットワーク環境整備計画

○校内LAN整備計画

- ・「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和2年度中に町内の全小中学校に1Gbpsの校内LAN環境を整備
- ・インターネット回線(WAN)については、光回線及び関連機器の整備により、令和2年度中に増強し、同時利用率を考慮して1台あたり2.5～3Mbps程度の通信帯域を確保

(3) 学習者用コンピュータ配備計画

○学習用コンピュータの需要量

【別添1】参照

○調達方式

【別添1】参照

(4) 広域・大規模での共同調達実施計画

○共同調達の実施の有無

実施予定あり / 実施予定なし

(5) 計画の取扱い等に関する事項

- ・本計画を、将来的に自治体が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。
- ・本計画は、教育委員会会議に諮った上で国に提出後、自治体のホームページ等で公表する。